

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成23年12月22日 (2011.12.22)

【公表番号】特表2011-505176(P2011-505176A)

【公表日】平成23年2月24日 (2011.2.24)

【年通号数】公開・登録公報2011-008

【出願番号】特願2010-533268(P2010-533268)

【国際特許分類】

A 4 7 G 27/02 (2006.01)

B 3 2 B 27/32 (2006.01)

B 3 2 B 5/00 (2006.01)

C 0 8 L 23/26 (2006.01)

C 0 8 L 23/08 (2006.01)

【F I】

A 4 7 G 27/02 1 0 1 Z

B 3 2 B 27/32 1 0 1

B 3 2 B 5/00 C

C 0 8 L 23/26

C 0 8 L 23/08

【手続補正書】

【提出日】平成23年10月31日 (2011.10.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

フィルムまたはシートを含むカーペット用クッションであって、

前記フィルムまたはシートは、クッションに取り付けられ、またはクッションと接触しており；

前記フィルムまたはシートは、組成物を含み；

前記組成物は、脂肪酸変性アイオノマーおよび場合によりエチレン含有ポリマーを含み、またはそれらから生成され；

前記脂肪酸変性アイオノマーは、酸コポリマーおよび脂肪酸を含み、またはそれらから生成され；

前記酸コポリマーは、エチレン、不飽和カルボン酸、および場合により軟質化モノマーから誘導される繰返し単位を含み；

前記カルボン酸は、(メタ)アクリル酸、マレイン酸、フマル酸、イタコン酸、無水マレイン酸、無水フマル酸、マレイン酸、マレイン酸半エステル、またはそれらの 2 つ以上の組合せを含み；

前記酸コポリマー、脂肪酸、または両方の酸部分は、金属イオンで部分または完全中和され；かつ、

前記エチレン含有ポリマーは、エチレン、および場合によりビニルアセテート、アルキル(メタ)アクリレート、一酸化炭素、無水マレイン酸、マレイン酸誘導体、またはそれらの 2 つ以上の組合せから誘導される繰返し単位を含む 1 つまたは複数のポリマーを含む、クッション。

【請求項 2】

クッションを含むカーペットであって、前記クッションは、請求項 1 に記載する通りであるカーペット。

【請求項 3】

カーペット用クッションのためのバリア層としてのフィルムまたはシートの使用であって、前記バリア層は、脂肪酸変性アイオノマーおよび場合によりエチレン含有ポリマーを含み、またはそれらから生成され；組成物は、請求項 1 に記載する通りである使用。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0060

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0060】

【表 3】

	実施例1	実施例2	実施例3	対照1
FA変性アイオノマー2	100 %	95%	90%	
CONPOL 5B10S1	0	5%	10%	
濡れ張力 <sup>A</sup> ; フィルムの外側				
HYTREL側				32
ELVALOY側				<32
開始時		37	32	
2週間	0	37	32	
コロナ処理フィルム <sup>B</sup>	38	34	37	
<sup>A</sup> 濡れ張力は、ASTM D2578に従って測定した。 <sup>B</sup> コロナ処理を行って、表面張力を高め、それによってフィルムの印刷インクとの結合に対する感受性が改善された。出力設定12ワット/平方フィート/分で、電極と接地ロールの間のエアギャップを通して、フィルムをローラーに通すことによって、処置を施した。				

次に、本発明の態様を示す。

1. フィルムまたはシートを含むカーペット用クッションであって、  
前記フィルムまたはシートは、クッションに取り付けられ、またはクッションと接触しており；  
前記フィルムまたはシートは、組成物を含み；  
前記組成物は、脂肪酸変性アイオノマーおよび場合によりエチレン含有ポリマーを含み、またはそれらから生成され；  
前記脂肪酸変性アイオノマーは、酸コポリマーおよび脂肪酸を含み、またはそれらから生成され；  
前記酸コポリマーは、エチレン、不飽和カルボン酸、および場合により軟質化モノマーから誘導される繰返し単位を含み；  
前記カルボン酸は、(メタ)アクリル酸、マレイン酸、フマル酸、イタコン酸、無水マレイン酸、無水フマル酸、マレイン酸、マレイン酸半エステル、またはそれらの2つ以上の組合せを含み；  
前記酸コポリマー、脂肪酸、または両方の酸部分は、金属イオンで部分または完全中和され；かつ、  
前記エチレン含有ポリマーは、エチレン、および場合によりビニルアセテート、アルキル(メタ)アクリレート、一酸化炭素、無水マレイン酸、マレイン酸誘導体、またはそれらの2つ以上の組合せから誘導される繰返し単位を含む1つまたは複数のポリマーを含む、クッション。

2. 酸コポリマーおよび脂肪酸の酸部分の約 100% が中和されている、上記 1 記載のクッション。

3. フィルムまたはシートが、クッションと接触しており；

酸コポリマーは、エチレン / (メタ) アクリル酸コポリマー、エチレン / (メタ) アクリル酸 / n - ブチル (メタ) アクリレートコポリマー、エチレン / (メタ) アクリル酸 / イソ - ブチル (メタ) アクリレートコポリマー、エチレン / (メタ) アクリル酸 / t e r t - ブチル (メタ) アクリレートコポリマー、エチレン / (メタ) アクリル酸 / メチル (メタ) アクリレートコポリマー、エチレン / (メタ) アクリル酸 / エチル (メタ) アクリレートコポリマー、エチレン / マレイン酸およびエチレン / マレイン酸モノエステルコポリマー、エチレン / マレイン酸モノエステル / n - ブチル (メタ) アクリレートコポリマー、エチレン / マレイン酸モノエステル / メチル (メタ) アクリレートコポリマー、エチレン / マレイン酸モノエステル / エチル (メタ) アクリレートコポリマー、またはそれらの 2 つ以上の組合せを含み；かつ、

エチレン含有ポリマーは、エチレンビニルアセテートコポリマー、エチレンメチルアクリレートコポリマー、エチレンメタクリレートコポリマー、エチレンエチルアクリレートコポリマー、エチレンブチルアクリレートコポリマー、またはそれらの 2 つ以上の組合せを含む、上記 1 または 2 記載のクッション。

4. 脂肪酸が、1 つまたは複数の  $C_6 \sim C_{26}$  脂肪酸、好ましくは 1 つまたは複数の  $C_6 \sim C_{18}$  脂肪酸である、上記 1 ~ 3 のいずれか 1 項記載のクッション。

5. 酸コポリマーが、エチレンおよび (メタ) アクリル酸から誘導される繰返し単位を含み；

組成物が、エチレン含有ポリマーを含み；かつ、

エチレン含有ポリマーが、エチレンビニルアセテートコポリマーを含む、上記 1 ~ 4 のいずれか 1 項記載のクッション。

6. 金属イオンが Mg イオンである、上記 1 ~ 5 のいずれか 1 項記載のクッション。

7. 脂肪酸が、 $C_6 \sim C_{12}$  脂肪酸の 1 つまたは複数である、上記 6 記載のクッション。

8. 組成物をエチレン含有ポリマーと共押出して多層フィルムを生成し、前記エチレン含有ポリマーは上記 1、3、または 5 のいずれか 1 項に記載する通りである、上記 6 記載のクッション。

9. エチレン含有ポリマーが、エチレンメチル (メタ) アクリレートコポリマーを含む、上記 8 記載のクッション。

10. 組成物が、エチレン含有ポリマーを含み、または脂肪酸変性アイオノマーとエチレン含有ポリマーとのブレンドである、上記 9 記載のクッション。

11. クッションを含むカーペットであって、前記クッションは、上記 1 ~ 10 のいずれか 1 項に記載する通りであるカーペット。

12. カーペット用クッションのためのバリア層としてのフィルムまたはシートの使用であって、前記バリア層は、脂肪酸変性アイオノマーおよび場合によりエチレン含有ポリマーを含み、またはそれらから生成され；組成物は、上記 1 ~ 10 のいずれか 1 項に記載する通りである使用。